

助成者：	反町 眞理子	助成期間：	2014年4月～2017年3月（3年間）
所 属：	コーディネィエラ・グリーン・ネットワーク 代表理事		

ルソン島北部先住民族の子供たちを対象とした 演劇を活用した環境教育プログラム

【活動場所】 フィリピン ルソン島北部山岳地方（コーディネィエラ地方）

【事業目的】 演劇を活用した環境教育プログラムの開発と普及

主な活動内容：ファシリテーターとして応用演劇の第一人者の花崎攝氏を招き、現地で小学生、高校生大学生を対象に環境保全意識の啓発を目的に、演劇を活用したワークショップを開催。参加者が演劇作品の素材となる地域の民話や環境問題の取材から演劇発表までを数日間のうちに行う。また、事業終了後も継続的に実施できるよう現地の教員・大学生を配置し教材として民話の絵本やワークショップ過程を記録したビデオ制作及び配布も行った。



民話をテーマとした演劇ワークショップ



鉱山開発の聞き書き取材

2014年（1年目）演劇製作、アート・ワークショップ

開催地：カリンガ州、イフガオ州、マウンテン州

テーマ：民話を収集、先住民の自然と共生する叡智

対象：小学生、高校生（民話の絵本を制作）

2015年（2年目）応用演劇フォーラム・シアター

開催地：マウンテン州

テーマ：環境問題の知識を深め、解決策を考える

対象：高校生、大学生（ビデオ制作・配布）

2016年（3年目）モノローグ原稿を軸とした演劇

開催地：ベンゲット州、マウンテン州

テーマ：小規模鉱山開発問題に関わる人への聞き書き

対象：大学生（発表公演を高校で実施）